

《戦後 70 年記念特別企画》

中沢啓治原作「はだしのゲン」の実写映画版三部作

映画・チャンネルNECOにて 8月6日(木)一挙放送

日活株式会社の運営するCS映画チャンネル「映画・チャンネルNECO」では、戦後70周年＝原爆投下から70年を迎え、《戦後70年記念特別企画》と題して、中沢啓治原作「はだしのゲン」の実写映画版三部作を放送します。原爆の悲惨さ、恐ろしさをまざまざと刻み付けて大きな反響を呼び起こし、世界的ベストセラーとなった「はだしのゲン」は、6歳の時に広島で被爆し、父や姉、弟、妹を亡くした体験を基にした漫画家中沢啓治さん（故人）による自伝的作品。今日まで20カ国語以上で翻訳され、世界的に平和教育の教材としても有名です。

実写映画版第一部『はだしのゲン』は、たくましく生きるゲン一家に訪れてしまう、原爆投下の瞬間までを。第二部『はだしのゲン 涙の爆発』は、終戦直後の広島を中心に、ゲンと原爆孤児たちのバイタリティあふれる生き様を。第三部『はだしのゲン ヒロシマのたたかい』は、終戦が終わっても消えぬ苦しみの中、前向きに生きていくゲンの家族たちを感動的に描いています。映画・チャンネルNECOでは、この三部作を、8月6日(木)に一挙放送いたします。ぜひニュース配信のご検討を宜しくお願ひします。

はだしのゲン（第一部） HD 初

1976年・現代ぶろだくしょん・110分・カラー・スタンダード ©北星株式会社

監督：山田典吾 原作：中沢啓治 脚本：山田典吾

出演：三國連太郎 左幸子 佐藤健太 石松宏和 岩原千寿子 小松陽太郎

1945年8月6日午前8時。ゲンがいつものように学校に行く途中、B29があらわれた。その時、強烈な白い閃光が走り、巨大なきのこ状の雲がいきなり広がった。原爆投下の瞬間。ちょうど塀の影にいたゲンは運よく助かったが、街は猛火と黒煙で一変していた…。両親役に三國連太郎、左幸子と豪華キャストも出演。

【放送日】8/6(木) 8:00～、 8/7(金) 21:00～、 8/18(火) 7:00～



©北星株式会社

はだしのゲン 涙の爆発（第二部） HD 初

1976年・現代ぶろだくしょん・125分・カラー・スタンダード ©北星株式会社

監督：山田典吾 原作：中沢啓治 脚本：山田典吾

出演：宮城まり子 春田和秀 田中浩 石橋正次 竹下景子 市原悦子 ケーシー高峰

原爆によって父、姉、弟を失ったゲンは、被爆直後に生まれた妹・友子と母のために食べ物を求めて歩き回るが、人々はゲンに冷たかった。

【放送日】8/6(木) 9:50～、 8/14(金) 21:00～、 8/19(水) 7:00～



©北星株式会社

はだしのゲン ヒロシマのたたかい（第三部） HD 初

1980年・現代ぶろだくしょん・131分・カラー・ワイド放送 ©北星株式会社

監督：山田典吾 原作：中沢啓治 脚本：山田典吾

出演：原田潤 丘さとみ 風吹ジュン にしきのあきら ケーシー高峰

財津一郎 赤塚不二夫 タモリ

原爆の惨禍をなんとか生き抜いたゲンの家族たちだが、原爆症からくる脱毛症でいじめに苦しむ。ゲンは友達のを道子をかばうが、妹の友子も既に原爆症に冒されていた。赤塚不二夫、タモリもカメオ出演している。

【放送日】8/6(木) 13:00～、 8/20(木) 7:00～、 8/21(金) 20:30～



©北星株式会社

8/6(木) 一挙放送!!

8:00～「はだしのゲン（第一部）」

9:50～「はだしのゲン 涙の爆発（第二部）」

13:00～「はだしのゲン ヒロシマのたたかい（第三部）」

【映画・チャンネルNECOとは…】

日活株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:佐藤直樹)運営のCS映画チャンネル
ご視聴は スカパー！、JCOM、ひかりTV、お近くのケーブルテレビ局で。

【本件のお問い合わせ先】

日活株式会社 衛星メディア事業部門 編成制作グループ
担当:小島 090-3317-3087 koji@nikkatsu.co.jp TEL:03-5689-1003